



医療法人 光仁会 広報誌

なごみ

INDEX

医療の豆知識

「訪問診療」と「往診」はどう違う?.....P04

要警戒!

新型コロナウイルス感染症.....P06

ホームページのご案内.....P02

シニアの健康

シニアが陥りやすいフレイルとは.....P03

健康情報今と昔

がんの常識.....P08

ココロが軽くなるメンタルケア.....P10

ご自由にお持ちください

TAKE FREE

Vol.17
2020年
秋号



聖光会グループマークの由来

伝書バトがモチーフです。

①患者さま、ご家族、地域の方々へ
健康を橋渡しする

②平和の願い
という意味が込められています。

聖光会グループ

検索



<https://www.skmkg.jp/>



ごあいさつ

本来ならば東京オリンピックで国中が歓喜に包まれていたはずが、新型コロナウイルス感染症二色に染まってしまいました。予防のためのワクチンの実用化など、一刻も早い終息を願うばかりです。



当法人の病院をはじめ各施設では、従来から標準予防策など感染症対策に努めてきました。新型コロナウイルス感染症に対しては、国の指針に基づき3つの密を回避し、発熱などの体調不良の方については、時間や空間を区分けた診療を実施しております。職員におきましても、日々の検温や体調不良時などは出勤を控えるなど、体調の管理を徹底して行っております。診察やサービスを受ける前に、体調がすぐれない方は事前にお電話などでスタッフまでお申し付けください。

また、冬場にかけて感冒やインフルエンザも流行してきますので、早めに健康診断やインフルエンザワクチンの接種を受けるようにしてください。なにより寝不足など疲れをため過ぎないように、健康維持に努めていただければとおもいます。

当面は「新たな医療と介護の様式」として、感染症対策に留意しながらの対応となりますので、引き続き入口での体温チェックや手指消毒、マスクの着用など、お手数をおかけしますがご協力をお願いいたします。

医療法人 光仁会 理事長 西村直久



ホームページのご案内



パソコンやスマートフォンから
閲覧できます



各ホームページ(トップページ)はこちら

春日部厚生病院

<https://www.skmg.jp/kasukabe-kosei/>

南部厚生病院

<https://www.skmg.jp/nanbu-kosei/>

春日部厚生クリニック

<https://www.skmg.jp/kojinkai-care/clinic/>

光仁会在宅部門

<https://www.skmg.jp/kojinkai-care/zaitaku/>



スマートフォンの
カメラをかざして
ページを開いてみてね



今年からクリニカルインディケーターの掲載をはじめました

クリニカルインディケーターとは・・・

病院が提供する医療の質を定量的に評価するための指標です。指標に基づきデータの収集・分析・改善点を見出すことにより医療サービスの質の向上を図ります。お時間のある時に覗いてみてください。

春日部厚生病院
クリニカルインディケーター



南部厚生病院
クリニカルインディケーター



ホームページに関する
ご意見ご感想を
是非お寄せください

医療法人光仁会 広報委員会
kohjinkai_koho@skmg.jp

ホームページ内容を
充実させるため
参考にさせていただきます

シニアが陥りやすい フレイルとは

「100年生きる」ことを前提にして、ライフプランを考えなければならない今の時代。老後資金や人とのつながりよりも大切になってくるのが「健康」です。なるべく長くいきいきと暮らすために、今できることは何でしょうか？



フレイル (frailty:虚弱) は 健康寿命に影響

フレイルとは、「健康」から「介護が必要な状態」に至るまでの中間にあたる状態を指します。例えば、加齢により筋力が衰えたことで歩くのが遅くなり、生活に支障をきたしているような状態です。高齢の方ほどフレイルを経て要介護状態に陥るケースが多くみられます。一方で、フレイルは早い段階で適切に対処すると、進行を遅らせたり改善できることがわかっています。

フレイルの予防・改善は健康寿命をのばす近道です。チェックリストで自分の状態を振り返り、フレイルの兆候がみられる場合はすぐに対策をとりましょう。

フレイル・チェックリスト

- ☒ 体重が減少した… [意図せず過去6ヶ月で体重が2～3kg以上減少した]
- ☒ 倦怠感がある… [ここ2週間わけもなく疲れたように感じる など]
- ☒ 身体活動量が低下した… [1週間で1度も外出をしていない など]
- ☒ 筋力が低下した… [手すりを使わないと階段が上れない など]
- ☒ 歩くスピードが遅い… [横断歩道を青信号のうちに渡りきれない など]

2つ以上該当…フレイルの前段階

3つ以上該当…フレイル



社会とのつながりが フレイル予防に不可欠

フレイルは身体機能の低下だけでなく、意欲や認知機能の低下・社会性の低下(外部との交流の減少など)という3つの要因が重なりあって起こります。特に「社会とのつながり」の機会を失うことはフレイルの入り口とされています。家に閉じこもって身体を動かさずにいると、筋力が低下して疲れやすくなり、気持ちが落ち込んで食欲も低下するという具合に、ドミノ倒しのように負の連鎖が起こってしまうためです。地域のボランティアやサークル活動などに参加して、友人や仲間と一緒に過ごす機会をもつことがフレイルの予防につながります。



フレイル予防のポイント

フレイル予防の柱として、前述の「社会とのつながり」のほか「身体活動」「栄養」があげられます。適度な運動を定期的に行い、規則正しくバランスのよい食事をとることは、フレイルにとどまらず生活習慣病をはじめさまざまな疾患の予防にも効果が期待できます。



身体活動

- 目的地を決めて出かける・人に会いにいくなど、**外出する機会を見つけて歩く**ようにしましょう。
- **無理のない範囲で少し早く歩く**ようにしましょう。
- **今よりも10分多くからだを動かす**だけでも健康寿命のばせます。



栄養

- **肉や魚、卵や豆腐(大豆製品)**でタンパク質をしっかりと、**野菜と果物**でビタミンやミネラルをバランスよくとりましょう。
- **しっかり噛んで食べる**ことは、脳血流の増加、食欲の増進、誤嚥予防につながります。
- **友人や家族と一緒に食事をする**と、食欲が高まり心身共に元気になるなどの効果があります。

「訪問診療」と「往診」はどう違う？

通院が難しい、自宅で看取られたいなど、いろいろな理由で在宅医療のニーズは近年非常に高まっています。今回は、その中でも自宅にいながら医師の診療を受けられる訪問診療と往診について、違いを説明していきます。

在宅医療は、なかなか病院に通うことが出来ない方の生活の少しでも支えになるようにお手伝いをする医療です。がん、脳卒中、肺炎、心不全などの大病を患うと病院に入院することは仕方ありません。しかし、ほとんどの方は病状が安定すれば、できるだけ自宅で過ごしたいと思われることでしょう。



そこで医師が定期的に訪問することで症状の改善や薬の管理等を行い、また在宅医療・介護チーム（訪問看護師さんやケアマネージャーさん）が一体となり生活環境を整えていくのも私たちの仕事です。もし、ご自宅で出来るだけ過ごしたいけれど、不安があるとお考えでしたら、是非一度ご相談ください。

当法人は病院から在宅医療介護、あるいは逆に在宅から病院医療へのスムーズな移行により、患者さんが安心して地域で生活ができるよう支援してゆきます。

院長 田中裕人

在宅医療とは？

在 宅医療とは、主に高齢者を対象として、医師・看護師・専門職が自宅や施設等を訪ねて医療（補助）行為を実施することです。

内容はさまざまですが、もっとも一般的なのは医

師が診療を行う訪問診療および往診で、その他には訪問看護、歯科診療、薬剤管理指導、栄養食事指導、リハビリテーションなどがあります。どれも基本的に医療保険（もしくは介護保険）が適用されます。

訪問診療と往診の特徴は？

●訪問診療は「事前に予定を決めて定期的に診療を行うこと」

●往診は「突然のけがや病気の際にその都度診療を行うこと」

診療の内容は、通常の診察や血液検査、点滴や注射、処方箋の発行、医療機器の管理、床ずれの処置など病状によって異なります。医療機関によっては対応できないこともあるので、事前に確認が必要です。

併用できるため組み合わせて利用するケースが多いですが、基本的には往診だけの利用は想定されていません。また、どんな場合でも利用できるわけではなく、特殊な事情がある、医療機関から離れているなど、一定の要件が定められています。



	特 徴	対象者	回 数
訪問診療	例えば「毎週〇曜日の〇時」など、日時を決めて計画的に医師が訪問する。在宅でがんの緩和ケアを受けたり、酸素療法などの医療管理が必要な人が利用するケースが多い。	在宅療養を行う患者で、通院が難しい理由があり継続的な診療が必要な人	原則として週3回が限度、病状が安定している場合は月2～4回が多い
往 診	通院できない人や家族が電話等で要請し、その都度医師が訪問する。突発的に病状が変化した救急車は不要なとき、馴染みの医師に診てもらいたいということで臨時的に利用するケースが多い。	往診が必要な状態の人	制限なし

金額面での違いは？

訪問診療・往診のどちらも保険が適用できるので、自己負担の上限は決まっています（1割～3割）。診療費は外来で受診するときとは異なります。

〈一般的な事例〉

- ・月2回の定期的な訪問診療、月1回の往診（予定外）があった場合
- ・75歳以上のため1割負担
- ・病院からの距離は往復5km程度



在宅患者
訪問診療料

在宅時医学総合
管理料（月1回）

在宅療養
実績加算1

往診料（再診＋
外来管理加算）

交通費

月額費用
約7,000円

その他：検査や医療処置、薬の処方があった場合は、追加費用が発生します。

※実際の費用は、保険の種類や訪問回数、診療内容等により変わります。



問い合わせ・相談先は？

まずは、すでにかかりつけ医がいるならそちらに、介護保険を利用しているなら担当ケアマネジャーに相談しましょう。病院の場合は、「地域医療連携室」など相談を受け付けている部署や、専門の医療ソーシャルワーカー（MSW）に相談します。

相談先に困った場合は、地域包括支援センターや自治体の相談窓口に問い合わせるのがよいでしょう。基本的には高齢者のケースが多いかと思うので、介護についてもあわせて聞くことができる地域包括支援センターがおすすめです。

施設一覧

- 春日部厚生クリニック（通所リハビリ、訪問リハビリ）
- 春日部厚生リハビリデイサービスセンター（通所介護）
- 訪問看護ステーションひまわり（訪問看護）
- 訪問介護ステーションひまわり（訪問介護）
- 春日部定期巡回・随時対応型訪問介護看護ひまわりケアセンター（定期巡回）
- 居宅介護支援事業所ひまわり（ケアマネジャー）
- 居宅介護支援事業所ひまわり武里（ケアマネジャー）



要警戒!

新型コロナウイルス感染症

空気が乾燥しやすく気温が下がる秋～冬は新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されており、より警戒が必要です。新型コロナウイルスへの感染が疑われるケースや、感染防止対策を確認しておきましょう。

監修

国立国際医療研究センター
国際感染症センター
国際感染症対策室 医長
忽那 賢志

新型コロナウイルス感染症

相談の 目安

- 息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさ(倦怠感)・高熱などの強い症状のいずれかがある

*症状には個人差があります。「強い症状だ」と感じたらすぐに相談を。

- 高齢者・持病がある等重症化しやすい人*で、発熱やせきなど比較的軽いカゼの症状がある

*糖尿病・心不全・呼吸器の病気がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤を使用している人。

- 重症化しやすい人でなくても、発熱やせきなどの軽いカゼ症状が続いている

*症状が4日以上続く場合は必ず相談すること。

かかりつけ医等の 地域で身近な医療機関に*

電話で 相談

- 相談先に迷う場合は、「受診・相談センター」に電話相談すると、指定の医療機関を紹介してもらえます。
- 医療機関を受診し、医師が必要と判断した場合は、検査可能な医療機関にて「PCR検査」または「抗原検査」を行います。どちらも鼻の奥や唾液にウイルスがいるかを調べるものです。この場合の検査には健康保険を使うことができ、自己負担分も公費でまかなわれます。

重症化の原因は 免疫暴走?

新型コロナ重症化の一因として免疫暴走(サイトカインストーム)が指摘されています。これは、免疫細胞が病原体をやっつけようとするあまり、正常な細胞まで攻撃し、傷つけてしまう現象です。免疫が暴走すると、血栓症や急性の呼吸器不全、多臓器不全などを起こす可能性があります。

*相談・受診の流れや、「受診・相談センター」の名称などは変わることがあります。必ず最新の情報を確認し、指示に従ってください。

こちらも
要注意!

インフルエンザ

実は、国内では年間1,000万人がインフルエンザにかかり、約1万人が命を落としているとされています。ただ、新型コロナとの大きな違いは、ワクチンがあること。感染を100%予防するわけではないもの

の、発症の可能性を減らし、かかっても重症化を防ぐことができます。ワクチンの効果が出てくるのは約2週間後であり、持続期間は限定的なので、毎年流行前に受けましょう。





3密を避ける

「密閉」「密集」「密接」の3つの密は、感染しやすい状態です。3つがそろってなくても、近距離での会話や、大きな声を出す場面では、飛沫感染のリスクが高くなります。2m以上（少なくとも1m）は距離をとり、会話するときはマスクをつけましょう。



会話のときはマスク



1時間に数分は換気を！

！食事の際はひと工夫を！

感染リスクが高い場面の一つが「食事」です。特に、大人数での会食やお酒が入る場合は、声が大きくなったり、周囲の人に近づいたりしがちなので、飛沫感染しやすくなります。他の人と食事をする際は、感染リスクを下げる工夫をしましょう。



ウイルスから
身を守る！

基本を再確認

感染防止対策

他の人に
うつさない！



手洗い・消毒

ウイルスがついた手で目や鼻、口を触るのは感染のもと。こまめに手を洗い、お店などではアルコール消毒を。極力手で顔を触らないようにすることも大切です。



毎日の健康管理

健康状態に合わせて、運動・食事・禁煙等、適切な生活習慣の実行を。また、毎朝体温測定を行い、体に異常・違和感がないかを確認しましょう。熱がある場合は、無理せず、自宅で休養してください。



せきエチケット

周囲の人にしぶきがつかないように、せきエチケットを守りましょう。

- マスクをつける
- ハンカチやティッシュで口と鼻を覆う
- 急な場合は、服の袖で口と鼻を覆う



移動に関する感染対策

感染が流行している地域への行き来は慎重に。発症したときのために誰とどこで会ったかをメモしたり、接触確認アプリを利用するのもおすすめです。

＼ 接触確認アプリ ＼



必要な受診、避けていませんか？



新型コロナにかかるのが怖いからと、必要な通院を避けていませんか？新型コロナへの感染を防ぐことができても、ほかの病気が悪化してしまったら本末転倒です。また、きちんと治療を受けて免疫力を維持することも、新型コロナの予防になります。右記に該当する方などは、必要な感染防止対策を行ったうえで、医療機関を受診してください。

【受診が必要なのはこんな方】

- 慢性疾患で定期的に通院が必要な方（オンライン診療もおすすめです）
- 特定健診・がん検診
※医療機関の実施状況を確認してください
- 健診で「要精密検査」「要治療」があった方
- 子どもの予防接種・乳幼児の健診 など

がんの常識の巻

情報は日々新しくなってゆくもの。

でも、少し前の情報をそのまま信じていませんか?

このシリーズでは健康に役立つ「新常識」をご紹介します。

監修

国立がん研究センター
社会と健康研究センター
センター長 津金 昌一郎



昔

がんは 不治の病

がんは治らない、
怖い病気ですね…



今

早期発見なら 高い確率で治る

がん検診受診とともに
生活習慣の改善もお忘れなく



「がん＝死」は昔の話
「がんは治る」が今の常識?!

がんといえば、そのまま死に直結する怖いものというイメージを持っている方も多いかもしれませんが、でも、医療の進歩により、がんは治る時代になりつつあります。

確かに以前は、がんは不治の病でしたが、現在の5年相対生存率は6割以上。早期の乳がんや胃がん、大腸がんなどであれば、9割を超えます。ただし、がんの発見が遅れ、進行すると、生存率も下がります。

今やがんは2人に1人がかかる身近な病気。「がんが見つかったら怖いから嫌…」などと言わず、人間ドックや健診のオプション検査等を利用して、定期的ながん検診を受け、早期発見・早期治療につなげることが大切です。

がんには負けないコツ

「健康習慣の実践&定期的ながん検診受診」がポイント

■がんを予防する生活習慣

禁煙

日本人のがんの大きな要因はタバコ。ぜひ禁煙を。非喫煙者も他人のタバコの煙を避ける。

節酒

お酒は純アルコール量で1日20g（日本酒1合／ビール中びん1本／ワイングラス2杯）までにとどめる。お酒が弱い人は無理に飲まない。

ウイルス・ 細菌感染が 原因のがんも

「感染」もがんの大きな要因。肝炎ウイルス（B型・C型）による肝がん、ヘリコバクターピロリによる胃がん、ヒトパピローマウイルス（HPV）による子宮頸がんなどがあります。健診のオプション検査・人間ドック等、機会があれば検査を受け、感染がわかった場合は、専門医に相談しましょう。

※肝炎ウイルス検査は地域の保健所等でも受けられます。
※胃がんリスク層別化（ABC）検査やHPV検査もありますが、がんの有無ではなく、がんリスク（かかりやすさ）を調べるものです。

■がん検診受診の目安

- 乳がん検診【マンモグラフィ】
40歳以上2年に1回
- 子宮頸がん検診【子宮頸部細胞診】
20歳以上2年に1回
- 大腸がん検診【便潜血検査】
40歳以上年に1回
- 肺がん検診【胸部X線検査】
40歳以上年に1回
- 胃がん検診【胃部X線検査／胃内視鏡検査】
50歳以上2年に1回
（胃部X線検査は40歳以上年に1回も可）

バランスのよい食事や
適度な運動、
適正体重の維持も大切です。



闘病スタイルにも 変化が…

治療と仕事の両立が 可能な時代に?!



以前は、がんにかかったら長期の入院が必要となり、仕事を辞めるケースも多々ありましたが、今は治療を受けながら、仕事を続ける人が増えています。

現在でも多くの場合は初期入院が必要となるものの、その期間はどんどん短くなり、仕事に復帰して、通院で治療を受けるというケースが多くなりました。また、がん治療と仕事の両立をサポートする環境づくりも進みつつあります。がんにかかっている、無理をしない範囲で働き、治療を続けていくというのがこれからのスタンダードと言えます。



A

何が一番心配なのか 具体的に考えよう

自粛生活が続くとストレスがたまりまます。外出自粛期間中、私も家のなかにいることが多かったのですが、ずっと家のなかになると、家の外に出るのが怖いような感じがしてきたのを思いだしました。家のなかでいろいろと想像していると、良くない可能性ばかりが頭に浮かんでくるものです。それに、ネットやテレビを観ていると、良くない情報ばかりが出てくるので、不安な気持ちが強くなります。

ご自分が新型コロナウイルスに感染したり、他の人に感染させたりするのが心配なのではないでしょうか。でも、そうなる可能性は極めて低いように思います。可能性がないとは言えませんが、手洗いなど感染予防をきちんとしていればその可能性は低くなります。仮に感染したとしても、少なくとも日本では、高齢者や持病を持つている人

健康を大きく損なう ストレスへの配慮を

冷静になって、何を心配しているのか、具体的に考えるようにしてみよう。

でなければ重篤化する可能性は非常に低いことがわかっています。

子どもなど、低年齢層ではとくにそうです。むしろ、ストレスを感じてイライラしてご家庭の心身の健康が損なわれる方が問題ではないでしょうか。そうは言っても簡単に気持ちを切りかえることはできないかもしれません。そうしたときには外に出て散歩をするなど、気分転換をしても良いでしょう。きちんとした予防対策をしていけば、散歩をして感染する可能性は交通事故にあって可能性よりもずっと低いはず。

Q

新型コロナへの不安で気持ちが晴れません



3歳の子どもを持つ専業主婦です。サラリーマンの夫は新型コロナウイルス対策として朝10時に出勤し、おむね定時には仕事を終えています。飲み会で遅くなることもなく、新しい生活にうまく順応しているように見えます。一方、私はいえ、自分が感染するのも誰かに感染させるのも恐ろしく、いまだに友達とのお茶会にも行けません。もし子どもに感染でもしたらという考えが頭をよぎるだけで胸が締め付けられます。外出の機会がめっきり減って日中のほとんどを家で過ごすようになりました。そんな時間が耐え難く気晴らしのつもりでテレビをつければ、気が重くなるニュースばかりが目につき、ますます不安が募ります。最近はいよいよ「いい」というアドバイスすら煩わしく感じて、言い争いになってしまいました。このままではいけないと思うものの、気持ちのやり場がわからず毎日が苦痛でなりません。

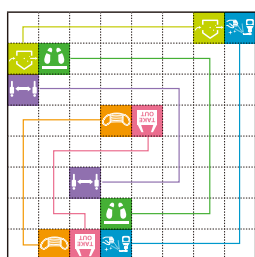
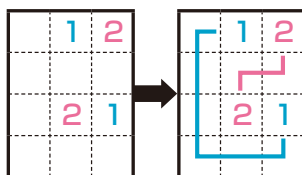


絵つなぎパズル

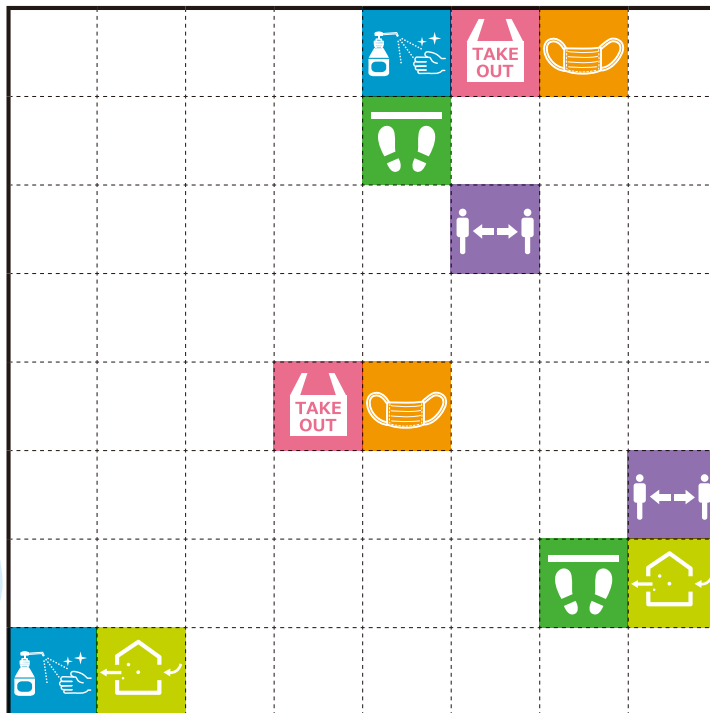
Q 各マスの中央を通るように、同じ絵どうしを縦横の線でつないでみましょう。
ただし、線を交差させたり、1マスに2本以上の線を引くことはできません。



例



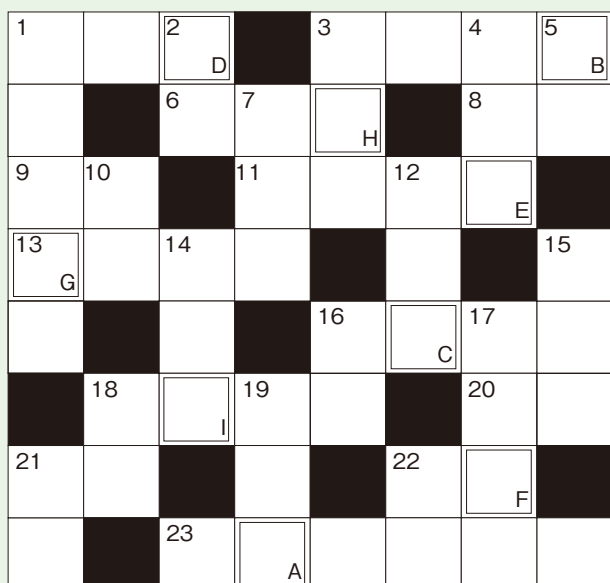
⑦



健康

タテ・ヨコそれぞれのカギに対応する言葉をマス目に入力してください(1マスに1文字)。
A~Iの9文字をつなげると健康に関するキーワードができます。

クロスワードパズル



タテのカギ

- 1 スイートポテトや大学イモに
- 2 秋〇〇は嫁に食わずな
- 3 川|砂にまじってゴールドの粒が!!
- 4 剣道でめん!真剣じゃないよ
- 5 〇〇のズイから天井のぞく
- 7 スカートより活動的でしょう
- 10 水と混ぜてコネコネ、泥ダンゴ作り
- 12 シュガーボットに補充しなきゃ
- 14 夜の繁華街、カラフルに点滅
- 15 ひるがえて飛べ!アンパンマン
- 16 ガードマンさんの制服に多い色
- 17 コレで一杯は15cc
- 18 ウサギとかけっこ、運で勝つ
- 19 ガードを下げた瞬間、アゴに炸裂
- 21 豆乳を煮立て、表面の膜を食べる
- 22 バベル、エッフェル、そびえる建物

ヨコのカギ

- 1 「茶道」は茶室で。「サ道」はどこで?
- 3 〇〇〇〇はゲー。ジャンケン、ポン!
- 6 日本人に多い名字と同名の魚さん
- 8 二十世紀のままで、この果実
- 9 三保半島、天女が羽衣をかけた木は?
- 11 爺ちゃんの宝物は、このミニ植木だよ
- 13 生まれて、どのくらいで最初の誕生日?
- 16 人間は〇〇〇〇動物。⇄変温動物
- 18 非常・携帯食の定番。飲み物なしではノドつまる
- 20 しーっ、カタッとも立てちゃダメ
- 21 怖いを見て、寝汗グッシヨリ
- 22 坂本龍馬の出身藩
- 23 E.T.やグレイ、かぐや姫も?

ヒント オリゴ糖や食物繊維が善玉菌を増やす

答え

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

健康三二情報

監修: 南部厚生病院 栄養科

腸を元気にする食事



・ヨーグルト



・はちみつ



・バナナ



・納豆



・わかめ

- ・アーモンド
- ・干し柿
- ・干しいたけ
- ・きな粉
- ・ごぼう

「ひじきの煮物」は、ぜひとも海藻と根菜の最強コンビで！
多めに作ってときには混ぜご飯に。ときにはサラダに。
いろいろアレンジできます。

「キムチ」は腸の応援団！
我が家では生わかめと和えるのが定番です。
ピリッとヌルッと、キムチだけ食べるより減塩にもなります！

「具たくさん味噌汁」には、
食物繊維の王様のおからをプラスしてまろやかに。
おからを購入したら、小分けにして冷凍しておく便利です。
私は妊娠中でひどい便秘のとき、おからに助けられました。
卵の花を作るときは、仕上げのごま油をたっぷり豪快に加えて
みましょう！

レシピ 乾燥でカルシウムUP! 骨粗鬆症予防におすすめ ひじきと切干大根のゴマサラダ

監修: 春日部厚生病院 栄養科

材料

- 切干大根……………10g
- 乾燥ひじき……………3g
- にんじん……………10g
- きゅうり……………10g
- 黒ゴマ……………2g
- ごまドレッシング(市販)……………30cc

作り方

- ① 切干大根とひじきを水で戻し、切干大根は食べやすい大きさ(3cmくらい)に切る。
- ② ①をやわらかくなるまでゆでる。
- ③ にんじんときゅうりを太めの千切りにして、にんじんをゆでる。
- ④ 水気を絞った②と③、黒ゴマ、ごまドレッシングを和える。

カロリー: 2人分 160kcal

たんぱく質: 4.4g 脂質: 9.2g 炭水化物: 16.6g
カルシウム: 230mg 鉄: 1.9mg 食物繊維: 5.5g



医療法人 光仁会 施設一覧

春日部厚生病院……………	〒344-0063 春日部市緑町6-11-48	TEL 048(736)1155
南部厚生病院……………	〒344-0021 春日部市大場20-1	TEL 048(736)7511
春日部厚生クリニック……………	〒344-0043 春日部市下蛭田125-1	TEL 048(754)4313
訪問看護ステーションひまわり……………	〒344-0043 春日部市下蛭田125-1	TEL 048(761)8123
訪問介護ステーションひまわり……………	〒344-0043 春日部市下蛭田125-1	TEL 048(761)8177
居宅介護支援事業所ひまわり……………	〒344-0043 春日部市下蛭田125-1	TEL 048(761)8176
春日部市第6地域包括支援センター……………	〒344-0023 春日部市大枝89武里団地3-23-101	TEL 048(738)0021
居宅介護支援事業所ひまわり武里……………	〒344-0023 春日部市大枝89武里団地3-23-205	TEL 048(812)4071
春日部定期巡回・随時対応型訪問看護 ひまわりケアセンター……………	〒344-0043 春日部市下蛭田125-1	TEL 048(760)0121

医療法人 光仁会 広報委員会

連絡先メールアドレス kohjinkai_koho@skmg.jp



QRコード読み取り
簡単アクセス!

